事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	都市整備部下水道課			■担ӭ	当係	普及係	
■評価事業名称	水洗便所改造資金融資預託金						
■事業開始年度							
■評価事業コード	070500 - 566 ■会計区分 下水道事業会計						
	■政策 05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり						
■総合計画での	■基本施策	基本施策 02 暮らしを支える上下水道の充実					
	■施策	02 適正な汚水処理の推進					
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策			政策			
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務						
■法令等の名称	下水道法						
■関連計画の名称	水洗便所改造資金融資金利補給金						
■事 業 の 目的と概要	水洗便所改造資金融資あっせん制度を円滑に運営するため。金融機関との協定締結、 預託金の支出、収入						

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業コード 名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
01 水洗便所改造資金融資預託金		·協定締結6行 互 預託6件	•協定締結6行 項 託6件

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	215	14	14	14	
人 件 費	1,775	393	439	411	
その他(公債費・ 減価償却費等)					
フルコスト	1,990	407	453	425	

4. 評価指標等の状況

指コ-	は標 指標名 ―ド	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	預託金事務処理における過 誤	0件	0件	0件	O件	
03	過誤事務処理件数割合	0件	0%	0%	0%	過誤事務処理件数÷金融 機関数6
04	年間事業費コスト	1,990千円	407千円	453千円	425千円	

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

問題点·課題等

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析

頁託金事務処理における不適切処 こ。	理は無かっ 特	まになし。		
~ °				
- 2. 事業廃止の影響		3. 国・県・民間との競合関係の有無 — ⑥ 類似の事業はない		
		~		
	777.王しる	○ 類似の事業はあるが競合はない		
│ ○ 不利益やリスクは小さい		○ 類似の事業があり競合する		
 ● 順位が高い ● 順位が中程度 ● 順位が低い 8. 実施主体の代替性 ● 民間委託等の拡張 ○ 民間委託等の拡張 ○ 全部委託や実施 	 E 充は難しい 充が十分に可能	6. 施策の優先度(市民意識調査) ―		
が	■今後の方I. 拡充■ II. 継続□ II. 縮小	党 □ Ⅳ. 廃止·休止		
	大きな不利益やリスクが多 ある程度の不利益やリスクは小さい 「不利益やリスクは小さい」 5. 施策の改善需要 順位が高い 順位が低い 8. 実施主体の代替性 民間委託等の拡張 全部委託や実施	 大きな不利益やリスクが生じる ある程度の不利益やリスクが生じる 不利益やリスクは小さい り順位が高い り順位が低い 8. 実施主体の代替性 ○ 民間委託等の拡充が十分に可能 ○ 全部委託や実施主体の移行が可能 の補足説明含む) 続していくことから、融資機関へ 「I. 拡3 ③ II. 継続 		